

つながり大作戦



第4期活動方針

学生団体つながり大作戦は、東日本大震災発生後、私たち学生と被災地とのつながりの中で感じた様々な「風化防止」の重要性を全国各地で伝える学生団体です。主に、「3つの風化防止」という視点から活動を行っています。

基本理念 過去の災害から学び、未来につなげる

3つの風化防止	
「教訓」の風化防止	311を経験した東北の方々がおっしゃる言葉があります。「今回の災害からの教訓を忘れないでほしい。そして日本中の人たちに伝え、二度と同じ被害を繰り返さないでほしい。」私たち全国の学生が、東日本大震災からの教訓を各地元へ広げることが次の災害の被害を減らし、東日本大震災の被災者の方々の希望にもつながります。
「つながり」の風化防止	大規模な災害が発生した後は多くの防災団体ができます。しかし、その後継続していくことが課題の一つでもあります。つながり大作戦は、次に来る災害に向け、全国の学生のつながりを広げていきます。このつながりが災害時に全国ネットワークとして活躍します。
「復興」の風化防止	東日本大震災発生後、日々変化していく現地の様子や被災された方の心情、ボランティアの需要状況など、メディアで報道されることが減った被災地の現状を、同じ日本に住む人として、忘れないことが私たちの役割です。



第4期の目標（キーワード）
いかす 大災害が発生した際に自分自身や大切な人々の生命を守るため、日頃の活動から得られた成果を実践し、かつ発信します。
つなぐ 大災害が発生した際に適切かつ円滑な支援活動を行うため、学生主体の復興・防災コミュニティを築きます。
まなぶ 東北三県（岩手・宮城・福島）や熊本などの被災地域や日頃の各地域における学習等を継続的におこないます。

主な大作戦	
全体	<ul style="list-style-type: none"> ● つながり大会議 ● 全国メンバー合宿 in 東北 ● 学生団体総選挙 ● 防災サミット（仮称） 他
総務	<ul style="list-style-type: none"> ● 広報誌の発行 ● HPやSNSの運用 ● 各種報告書の作成 他
企画	<ul style="list-style-type: none"> ● スタディツアー ● 防災や被災地域等での活動全般に関わる情報の収集 他
支部	<ul style="list-style-type: none"> ● 復興支援物産販売会 ● 定例会（学習会含む） ● 地域防災啓蒙活動（つながるDAY）

「30年続く団体へ」。30年後、被災地域の方々の「想い」を全都道府県の学生を主体とする「つながりの輪」に結集させます。一人ひとりが大切な仲間を積極的におもいやり、災害時にはお互い助け合えるコミュニティづくりを実現します。

